平成２９年 ３月 ７日

保護者の皆様

豊能町立吉川中学校
校長　淺井　隆志

学校教育自己診断ｱﾝｹｰﾄ集計結果と考察結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申しあげます。
平素は本校の教育活動にご理解とご協力をたまわりまして誠にありがとうございます。
さて、標題のことにつきまして、下記のとおり報告させていただきます。
なお、この結果に基づいて行われました学校関係者評価について、学校 HP にて報告させていただきますので、併せてご覧いただければ幸いに存じます。アンケートや学校関係者評価でいただきましたお声については、今後の学校運営に活かすよう努めてまいります。
アンケートへのご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

記

○　生徒ｱﾝｹｰﾄ結果について

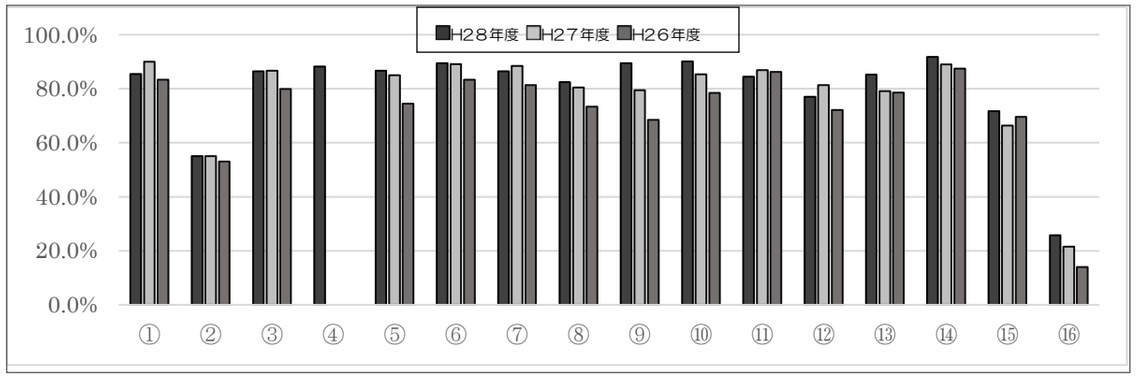
◆質問項目

①学校は、「学校だより」「学年だより」「保健だより」「進路通信（３年生のみ）」などを通じて、必要な情報を発信している。
②自分は、「学校だより」「学年だより」「学級通信」「保健だより」「進路通信（３年生のみ）」などを読んでいる。
③学校へ行くのが楽しい。
④好きな授業がある。
⑤あいさつは、自分としてはできていると思う。
⑥先生は、生活規律や学習規律など、基本的な生活習慣の確立に力を入れてくれている。
⑦先生は、命の大切さ、社会のルールの大切さ、人権の大切さなどについて、学んだり考えたりするように指導してくれている。
⑧先生は、いじめなど、悩みや困っていることについて対応しようとしてくれている。
⑨先生は、授業をわかりやすくしようとしてくれている。
⑩少人数授業はわかりやすいと思う。
⑪朝の読書は、落ち着いて読書のできる時間になっていると思う。
⑫先生は、将来の夢や目標について考える機会をつくってくれている。
⑬学校行事はみんなが楽しく、そして、がんばって取り組めるようになっていると思う。
⑭自分は、将来、人の役に立てる人間になりたいと思っている。
⑮自分は、将来の夢や目標をもっている。
⑯給食は適切に実施されていると思う。
⑰自分は、平成２８年度中（平成 28 年４月～現在）に、先生から体罰を受けたことがある。

◆集計結果の比較（「当てはまる」「やや当てはまる」の肯定的回答数の割合を過去２年間と比較）

生徒	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
H28年度	**85.5%**	**55.0%**	**86.4%**	**88.2%**	**86.7%**	**89.4%**	**86.4%**	**82.5%**	**89.5%**	**90.1%**	**84.5%**	**77.0%**	**85.2%**	**91.8%**	**71.7%**	**25.7%**
H27年度	90.0%	55.0%	86.7%		85.0%	89.1%	88.4%	80.4%	79.4%	85.3%	86.9%	81.3%	79.1%	89.0%	66.4%	21.5%
H26年度	83.4%	53.1%	79.9%		74.5%	83.4%	81.3%	73.4%	68.5%	78.4%	86.2%	72.1%	78.6%	87.4%	69.6%	14.0%

※ ⑰については全員の回答が「いいえ」であったため、表とグラフから除いています。



○　保護者ｱﾝｹｰﾄ結果について

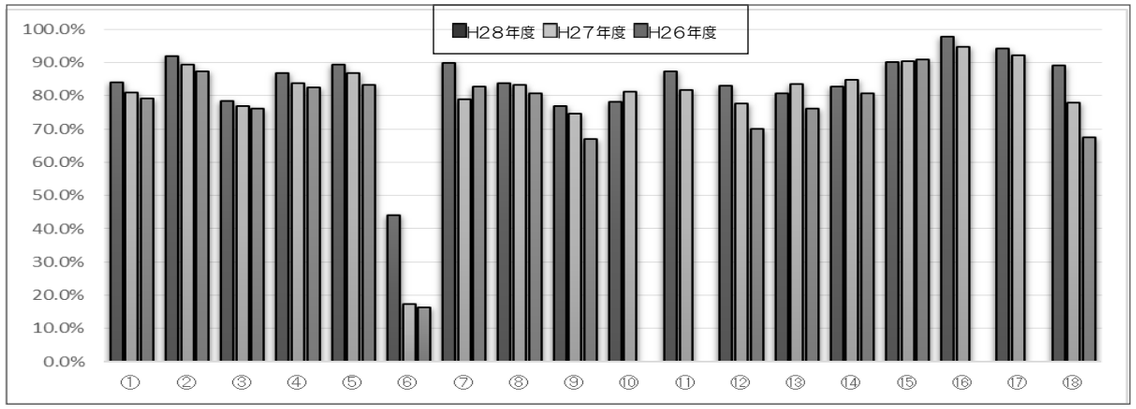
◆質問項目

①学校は、教育方針や教育活動の具体策をわかりやすく伝えている。
②学校は、「学校だより」をはじめ、いろいろな「通信」やメール、HP 等で、学校情報を発信したり、家庭への連絡･情報提供を行っている。
③学校から発信された情報（印刷物等）は子どもを通じて保護者の元に届いている。
④子どもは学校へ行くのが楽しいといっている。
⑤学校は、あいさつ等の生活規律や学習規律など、基本的な生活習慣の確立に力を入れている。
⑥給食は適切に実施されている。
⑦学校は命の大切さや社会のルールの大切さ、人権の大切さについて指導を行っている。
⑧学校は支援教育の充実に努めている。
⑨学校は、いじめなど生徒が困っていることに耳を傾け、対応しようとしている。
⑩学校は設備･施設の安全管理を適切に行っている。
⑪学校は生徒の健康管理に努めようとしている。
⑫学校は少人数授業やきめ細やかな指導など、わかりやすい授業の工夫･研究に努めている。
⑬学校は、放課後まなび舎教室･家庭学習計画表･補習などを通じて、自学自習力の向上に努めている。
⑭学校は読書活動に力を入れている。
⑮学校は合唱発表会、体育大会などの学校行事や学年の行事等に、生徒が前向きに取り組むよう指導している。
⑯家庭では、子どもとふれあう時間を作ろうとしている。
⑰家庭では、進路について相談することを大切にしている。
⑱学校は地域人材（ふれあいの集いの開催、部活動の外部ｺｰﾁ、学習ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ、草刈りﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ、花壇整備のﾎﾞﾗﾝﾃｨｱなど）の活用に努めている。
⑲平成２８年度（平成 28 年４月～現在）に、学校で自分の子どもが体罰を受けたことがある。

◆集計結果の比較（「当てはまる」「やや当てはまる」の肯定的回答数の割合を過去２年間と比較）

保護者	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
H28年度	**83.9%**	**91.8%**	**78.3%**	**86.7%**	**89.4%**	**44.1%**	**90.0%**	**83.7%**	**76.9%**
H27年度	81.0%	89.5%	76.9%	83.8%	86.8%	17.4%	79.0%	83.2%	74.5%
H26年度	79.3%	87.2%	76.1%	82.5%	83.3%	16.4%	82.7%	80.6%	67.1%
保護者	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
H28年度	**78.2%**	**87.3%**	**83.1%**	**80.7%**	**82.8%**	**90.1%**	**97.7%**	**94.1%**	**89.0%**
H27年度	81.3%	81.7%	77.8%	83.4%	84.8%	90.4%	94.6%	92.2%	77.9%
H26年度			70.0%	76.1%	80.7%	91.0%			67.4%

※ ⑲については全員の回答が「いいえ」であったため、表とグラフから除いています。



○　保護者自由記述について

分類項目	H28年度	H27年度	H26年度
1 学校の方針･重点目標に関すること	0	0	0
2 給食に関すること	10	9	0
3 学校の全般情報配信に関すること	0	1	0
4 豊かな心･生きる力の育成に関すること	0	2	0
5 学校行事に関すること	4	0	0
6 教科指導に関すること	1	3	1
7 授業指導･少人数指導に関すること	1	0	1
8 学力向上、補充学習、塾に関すること	1	3	2
9 評価に関すること	1	0	0
10 進路指導･情報配信に関すること	0	0	0
11 学校生活･生徒指導に関すること	1	4	2
12 いじめに関すること	1	1	1
13 不登校に関すること	0	0	0
14 携帯･スマホに関すること	0	13	12
15 クラブ活動に関すること	0	2	0
16 先生と生徒の関係に関すること	0	0	0
17 先生の指導や態度･熱意等に関すること	2	1	2
18 学校･教職員への感謝･励ましに関すること	3	7	1
19 学校施設に関すること	0	0	1
20 家庭教育、地域連携に関すること	0	0	0
21 土曜授業に関すること	0	0	0
22 その他学校外に関すること	0	0	0
23 その他	1	0	0
合　　計	26	46	23

○　考察結果について

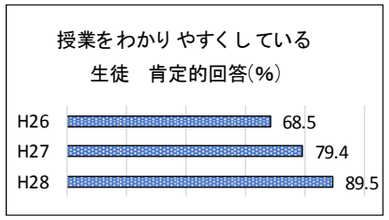
◆保護者自由記述

説明や聞き取りが必要と思われたご意見には、学校から保護者の方へ連絡をさせていただきました。給食に関することで、学校の努力範囲ではないことについては、教育委員会へお伝えし、お願いをいたしました。多数ご意見をいただきありがとうございました。

◆学校からの情報発信（生徒ｱﾝｹｰﾄ①②　保護者ｱﾝｹｰﾄ①②③）

「学校だより」では、保護者向けの情報を中心に発信してきました。概ね良好な評価をいただけたものとして今後もとりくんでいきます。

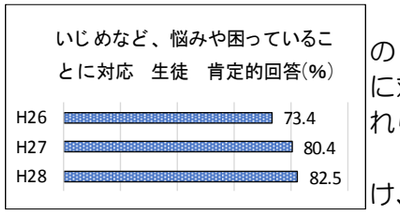
◆学習指導、給食指導、安全・健康管理（生徒ｱﾝｹｰﾄ④⑨⑩⑪⑯　保護者ｱﾝｹｰﾄ⑥⑧⑩⑪⑫⑬⑭）



今年度は「行きたい学校 学びたい授業」を重点目標として、生徒が主体的で意欲的に取り組める授業をめざし、その改革にとりくんできました。このことについては概ね良好な評価をいただきましたが、まだまだめざす授業には届いていません。今後もより一層、研究と改革にとりくんでいきます。

給食について、制度に関わることについては、生徒･保護者の声を教育委員会へ伝えていきます。一方、学校でできることとして、食育掲示板の内容や教科学習での食育分野の指導、栄養技師と教科学習とのタイアップ授業など、これらをさらに充実させていくことや、生徒が好んで食べるメニューの提案などしていきます。

◆生徒指導、「生きる力」の育成につながる指導（生徒ｱﾝｹｰﾄ③⑤⑥⑦⑧　保護者ｱﾝｹｰﾄ④⑤⑦⑨）



基本的な生活習慣や人権に関する意識は社会に出たときの「生きる力」につながるものです。吉中生が変化に柔軟に対応し、しなやかに生きる力を身につけられるよう、これらの指導には力を入れていきたいと考えています。

いじめは「誰にでも、どこででも起こるもの」と位置づけ、いじめが発生しないよう、また、重大な事象に至ることがないよう、ていねいに指導を続けていきます。そして、加害の立場に立つことの意味を考えたり、周辺に立つ者の意識を高めるなど、生徒全員が「いじめ」から脱却できるよう、生徒自身が考える取り組みを続けていきます。

「学校へ行くのが楽しくない」という生徒が 10%以上いるという現実は、非常に厳しい状況であると考えます。日常の生徒との相談や会話、毎学期行う生徒相談、懇談などを活用したり、日常の生徒の動向に注視し、生徒が困っていることに寄り添うことができる生徒指導をすすめていきます。

◆家庭での様子（保護者ｱﾝｹｰﾄ⑯⑰）

昨年にも増して各家庭の教育に対する意識の高さがうかがえます。これこそ吉中生の強みの１つであると考えます。学校が家庭での教育に役立つ情報を提供できるよう努めていきます。

◆生徒の意識･学校行事（生徒ｱﾝｹｰﾄ⑫⑬⑭⑮　保護者ｱﾝｹｰﾄ⑮⑱）

生徒が「将来の夢や目標」をもつことや、「人の役に立つ人間になりたい」と思ったり考えたりするようになるには、学校行事などで、周囲の生徒と切磋琢磨しながら、困難なことに対しても意欲的に取り組み、成功体験を積んでいくことが大切であると考えます。

今年度の重点目標である「行きたい学校 学びたい授業」の達成には、学校行事の充実が欠かせません。自由記述で保護者の方からいただいたご意見も参考にしつつ、そして地域の方々のお力もお借りしたりしながら、生徒が楽しく積極的に取り組むことができる学校行事を創造していきたいと思います。

以上、報告いたします。ｱﾝｹｰﾄにご協力をいただき、誠にありがとうございました。